

■コメント

1. インフルエンザ

第10週以降減少が続いていましたが、第16週は定点当たり2.16人と、やや増加しました。

春休みが終わり新学期が始まった影響も考えられます。引き続き手洗い・うがいの励行、咳エチケットなど、感染予防を心がけてください。

2. 感染性胃腸炎

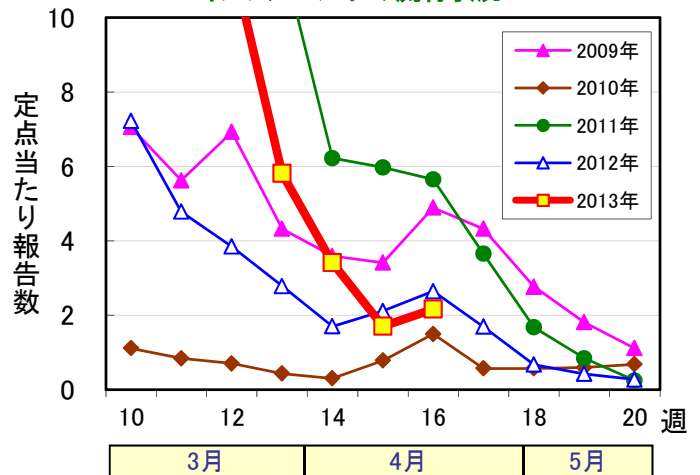
定点当たり9.88人と、ほぼ横ばいで推移しています。なお、基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果では、ロタウイルスの報告数が増加しています(第14週:12件、第15週:22件、第16週:28件)。

3. 風しん

前週、今週と2週続けて報告があり、今年の累計は7件となりました。

現在首都圏を中心に報告数が急増していますので、注意が必要です(次頁参照)。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	80	2.16	3.12	↗	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.07	↗
咽頭結膜熱	14	0.58	0.23	↗	流行性耳下腺炎	7	0.29	0.56	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	0.96	1.63	↗	RSウイルス感染症	7	0.29	0.07	↗
感染性胃腸炎	237	9.88	9.54	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.13	↗
水痘	15	0.63	1.43	↗	流行性角結膜炎	6	0.75	0.80	↗
手足口病	12	0.50	1.36	↗	細菌性髄膜炎	-	-	-	↗
伝染性紅斑	-	-	0.36	↗	無菌性髄膜炎	-	-	0.09	↗
突発性発しん	16	0.67	0.81	↗	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.26	↗
百日咳	-	-	0.25	↗	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	↗

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	7	59	男性(20歳代)・1人、女性(20歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人、男性(90歳代)・1人
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	男性(50歳代)
5	風しん	1	7	女性(10歳未満)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	第12週	429	12	35	173	25	15	-	15	-	-	4	7	1	1	-	-	-	-
	第13週	215	6	18	190	29	5	-	6	-	-	4	5	-	3	-	-	-	-
	第14週	126	5	22	192	25	5	1	14	-	-	3	1	-	7	1	-	1	-
	第15週	63	13	28	219	23	8	-	14	-	1	4	3	-	2	-	-	2	-
定点当 たり	第16週	80	14	23	237	15	12	-	16	-	1	7	7	-	6	-	-	1	-
	第12週	11.59	0.50	1.46	7.21	1.04	0.63	-	0.63	-	-	0.17	0.29	0.13	0.13	-	-	-	-
	第13週	5.81	0.25	0.75	7.92	1.21	0.21	-	0.25	-	-	0.17	0.21	-	0.38	-	-	-	-
	第14週	3.41	0.21	0.92	8.00	1.04	0.21	0.04	0.58	-	-	0.13	0.04	-	0.88	0.14	-	0.14	-
全国	第15週	1.70	0.54	1.17	9.13	0.96	0.33	-	0.58	-	0.04	0.17	0.13	-	0.25	-	-	0.29	-
	第16週	2.16	0.58	0.96	9.88	0.63	0.50	-	0.67	-	0.04	0.29	0.29	-	0.75	-	-	0.14	-
	第14週	2.80	0.27	1.45	6.95	1.14	0.19	0.06	0.54	0.01	0.03	0.25	0.18	0.02	0.50	0.02	0.04	0.42	0.03
	第15週	2.00	0.29	1.62	7.01	1.06	0.28	0.06	0.55	0.01	0.05	0.24	0.19	0.02	0.57	0.02	0.03	0.46	0.03

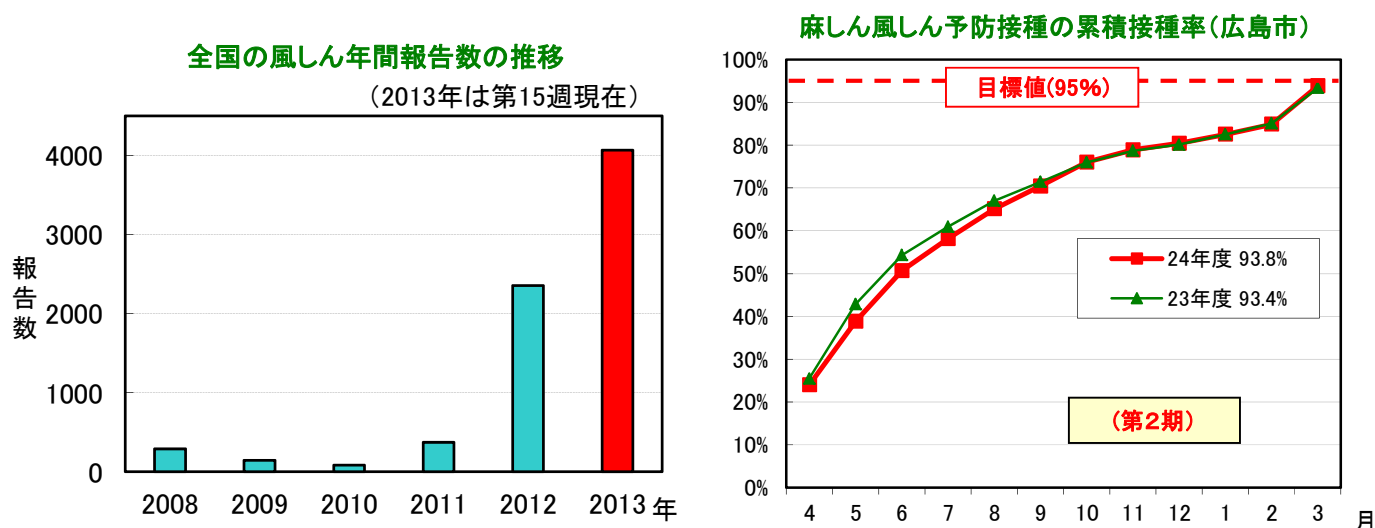
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0) インフルエンザ様症状	94	女	2013/03/09	咽頭拭い液	B型インフルエンザウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 気管支炎 髄膜炎 嘔気・嘔吐	4	男	2013/02/26	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

★風しんに注意しましょう！感染予防のために予防接種を受けましょう。



現在、首都圏を中心に風しん患者が急増しており、全国の風しん報告数は既に昨年の報告数を大きく超えています。患者は特に20～40代の男性が多く、その中には予防接種を受けていない人が多いと考えられます。

これまで風しんにかかったことがない方、予防接種を受けていない方は予防接種を受けましょう。なお、風しんの定期予防接種対象者(1期:1歳児、2期:小学校入学前1年間の幼児)は無料で受けられますので、対象年齢の方は早めに受けましょう。また、風しんの予防接種を受ける場合は、麻しん対策の観点も考慮し、麻しん風しん混合ワクチンを接種することをお勧めします。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第16週(4月15日～4月21日)